

横浜美術館開館 30 周年記念

「オランジュリー美術館コレクション ルノワールとパリに恋した 12 人の画家たち」展に寄せて  
(9/21-2020.1/13)

フランスの至宝・ヴァイオリニスト **ジェラルール・プーレ**と神奈川フィルの仲間たち

パリのセヌ川岸に建つオレンジ温室を改修した瀟洒な佇まいのオランジュリー美術館から、同館所蔵のルノワールの傑作《ピアノを弾く少女たち》をはじめ 13 人の画家による約 70 点の名品が、21 年ぶりにまとまって来日いたします。世界中の人々に愛され続ける名品の数々を展覧する横浜美術館開館 30 周年記念「オランジュリー美術館コレクション ルノワールとパリに恋した 12 人の画家たち」展によせて、横浜みなとみらいホールでは、神奈川フィルハーモニー管弦楽団と連携して、フランスの至宝ジェラルール・プーレを招いたコンサートを開催します。

ジェラルール・プーレの父ガストン・プーレは、ドビュッシーがピアノを弾き、自作初演のヴァイオリン・ソナタを演奏したことで知られています。父の愛情深き薫陶を一身に受けたジェラルール・プーレも、フランス印象派・象徴派の王道をゆく現代を代表するヴァイオリン奏者の巨匠。神奈川フィルの名手たちと室内楽で共演する、世紀を超えたフランス音楽の真髄に触れる珠玉のコンサートです。



左から、ジェラルール・プーレ、崎谷直人 (©S. IMURA)、高野香子、長南牧人、川島余里

**公演名：ジェラルール・プーレと神奈川フィルの仲間たち**

**日時：2019年9月1日(日) 14:00 開演/13:30 開場**

**会場：**横浜みなとみらいホール 小ホール

**出演：**ジェラルール・プーレ (ヴァイオリン)

崎谷直人 (ヴァイオリン/神奈川フィル)、高野香子 (ヴィオラ/神奈川フィル)

長南牧人 (チェロ/神奈川フィル)、川島余里 (ピアノ)

**曲目：**プロコフィエフ：2つのヴァイオリンのためのソナタハ長調 Op.56 より

ドビュッシー：ヴァイオリン・ソナタ

フォーレ：ピアノ四重奏曲第1番ハ短調 Op.15 より

クライスラー：プレリュードとアレグロ ※ピアノ五重奏版

**料金：**全席指席 3,500 円 チケット好評発売中

**主催：**公益財団法人神奈川フィルハーモニー管弦楽団

横浜みなとみらいホール (公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団)

**協力：**「オランジュリー美術館コレクション ルノワールとパリに恋した 12 人の画家たち」展

**後援：**昭和音楽大学、北鎌倉女子学園中学校高等学校

**問合せ：**横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000

◇ご取材・ご掲載・ご来場いただける場合には、下記へご連絡をお願いいたします。

このプレスリリースに関するお問合せ：横浜みなとみらいホール Tel: 045-682-2020 / Fax: 045-682-2023  
広報担当：鈴木慶子、飯島玲名 事業担当：小椋錬太郎



横浜美術館開館 30 周年記念  
「オランジュリー美術館コレクション  
ルノワールとパリに恋した 12 人の画家たち」

横浜美術館

2019 年 9 月 21 日[土]～2020 年 1 月 13 日[月・祝]

<https://artexhibition.jp/orangerie2019/>

オーギュスト・ルノワール《ピアノを弾く少女たち》1892 年頃

Photo © RMN-Grand Palais (musée de l'Orangerie)/

Franck Raux / distributed by AMF